

～ こだいらの **未来** のための計画～

(仮称)小平市第四次長期総合計画 策定状況 ニュースレター

第13号

(令和2年2月)

※不定期発行

小平市では現在、新たな「長期総合計画」(※)の策定に取り組んでいます。策定状況や取組について、広く市民の皆様にお知らせするため、このニュースレターを発行しております。

今後もお愛読のほど、よろしくお願いいたします。

(※)「長期総合計画」については、裏面をご参照ください。

(仮称)小平市第四次長期総合計画「骨子案」に係る 「意見募集」と「地域懇談会」開催！

市では、これまでの市民参加等でいただいたご意見等に基づき、審議会で審議を重ね、次期長期総合計画の「骨子案」を作成しました。この骨子案について、「意見募集」を1/20～2/19の期間に行い、また、期間中に市内3か所で、合計4回の「地域懇談会」を開催しました。



【地域懇談会の概要】

2月1日(土) 10時～11時半 東部市民センター

2月2日(日) 13時～14時半 小川西町公民館

2月4日(火) 13時～14時半 中央公民館

18時半～20時 中央公民館

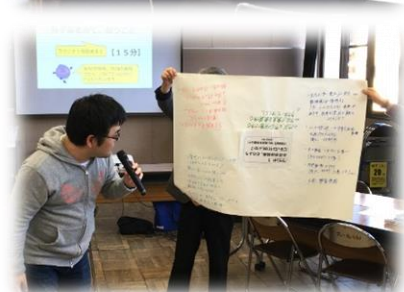
内 容 市からの説明、参加者同士の意見交換

参加者 延べ36人

地域懇談会当日の様子や意見… 「多世代で話し合える小平にしたい」



地域懇談会では、長期総合計画策定の背景となる事項や骨子案の内容について、市職員から簡単に説明し、その後は参加者同士でグループごとに意見交換、最後に、各グループで出された意見の概要について発表していただきました。各グループからは、様々な意見が出されました(下記参照)。



高校生も参加し、積極的に発言していました！多世代が集い、小平市の将来について意見交換する有意義な時間となりました。



【各グループの意見(抜粋)】

- 大学や高校が多くある。若い活力がまちの活力につながると良い。
- 自然環境など、懐かしい風景を大切にしたい。
- (私が住んでいた所に比べると) 商店街が生きている。
- グループメンバー全員が小平を好き。
- 多世代で話し合える小平にしたい。老若男女共同参画。
- 子どもをケアすることで地域社会が強くなる。
- 障がい者にやさしいまちは、高齢者にとってもやさしいまち。
- 外国人増加を見据え、共に快適に生活していく仕組みづくりを。
- 人口減少を見据え、財源の確保も考える必要がある。
- 西武線や道路整備等の動きも視野に入れていく。
- 公共施設の再編等については、周辺自治体との連携など広域的視点も必要。

裏面に続く

骨子案に係る意見募集 たくさんの意見をいただきました！

令和2年1月20日に、次期長期総合計画の「骨子案」を公表し、2月19日まで1か月間、意見募集を行いました。市報1月20日号に大きく掲載しましたので、ご覧になった方も多いかと思います。

意見募集に148件！

意見募集の提出方法について、市立各小中学校でも提出ができるようにしました。小平第七小学校では6年生の授業で取り上げていただくなどご協力をいただき、合計で148件という多くご意見をいただくことができました！



小平第七小学校 授業中の検討風景

期 間	令和2年1月20日～2月19日	
提出方法	ホームページアンケート	12人
	紙、メール	8人
	市立小中学校での提出	128人
		合計 148人

10代	129人	50代	4人
20代	1人	60代	2人
30代	-	70代以上	5人
40代	3人	不明	4人
		合計	148人

大学や企業等との意見交換も実施

この期間中に、右表の大学や企業等の方々との意見交換も行いました。

市では、既に様々な形で大学や企業等と連携しているところですが、大学や企業等の目がこれまで以上に「地域」や「公共」に向けられていることがわかり、将来に向けてさらなる可能性が感じられました。

1月20日	武蔵野美術大学 津田塾大学
1月27日	白梅学園大学・白梅学園短期大学
1月31日	株式会社良品計画
2月5日	光洋電子株式会社、株式会社日立国際電気 株式会社ブリヂストン、ルネサスエレクトロニクス株式会社
2月6日	嘉悦大学 LINE株式会社
2月7日	国土交通大学校、多摩信用金庫、 東京フットボールクラブ株式会社
2月17日	東京ガス株式会社 株式会社ドコモCS多摩支店
2月18日	小平商工会

骨子案に係る意見募集等の実施結果については、小平市長期総合計画基本構想審議会の資料として取りまとめ、素案作成に向けて活用します！



(※1) 長期総合計画って何？

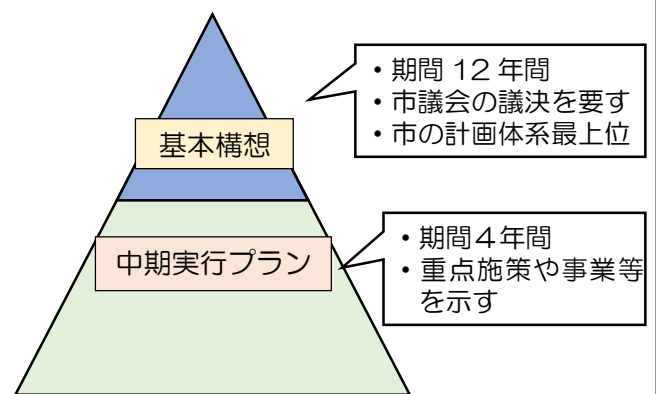
市の将来像や進むべき方向性を示す計画です。

長期総合計画は、市議会の議決を必要とする「基本構想」を含んでおり、この「基本構想」は市の計画体系の最上位に位置づけられます。

現在策定を進めている「(仮称)小平市第四次長期総合計画」は、右の図のとおり「基本構想」と「(仮称)中期実行プラン」の2層構造を想定しています(両方を合わせて「長期総合計画」といいます)。

「基本構想」の計画期間は12年を想定しており、「(仮称)中期実行プラン」の計画期間は、市長任期に合わせた4年を想定しています。

「(仮称)小平市第四次長期総合計画」模式図



分野ごとの計画(都市計画マスタープラン、地域保健福祉計画等)は、最上位である「基本構想」に基づいて策定しているんですね。

【問合せ先】

小平市企画政策部政策課
総合計画担当
電話：042-346-9503
FAX：042-346-9513